

令和 5 年 11 月 1 日

博士人材の産業界への入職経路の多様化に関する調査に係る勉強会

# 博士人材のマッチングに関わる 事業推進における課題と提言



# 目次

- 株式会社アカリクと事業の紹介
- 博士人材と産業界のマッチング事業における課題
- 課題解決に向けての提言

# 株式会社アカリクと事業の紹介

# 代表取締役



## 山田 諒 (Yamada Ryo)

1988年8月生まれ。神奈川県相模原市出身。

社員研修や人材育成、転職・就職支援等、HR経歴10年以上。

前職ではITエンジニアに特化した人材紹介事業を立ち上げ、100名規模に成長。

自身は事業部長として新卒・転職エージェントとヘッドハンティング領域を管轄。

2021年4月より株式会社アカリク代表取締役に就任。

## 会社概要

会社名 株式会社アカリク

設 立 2006年11月

資本金 1億1500万円

代 表 山田 諒

所在地 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-1-5 青山第一田中ビル2階

許可番号 有料職業紹介事業許可番号:13-ユ-304697

事業内容 採用・キャリア支援事業

- ① 大学院生、院卒社会人のための求人情報サイト「アカリク」の運営
- ② 新卒大学院生（修士/博士）・院卒社会人・ポストドクター・研究者に特化した人材紹介サービス
- ③ 就職・キャリア構築のための各種イベント・セミナーの企画運営

Our Mission

*That's our mission.*

# 知恵の流通の最適化

# 「知恵の流通の最適化」の歩み

| 時期       | できごと                                     |
|----------|------------------------------------------|
| 2006年11月 | ● 株式会社D・F・S創業。博士新卒学生の就業支援事業、求人紹介サービスを開始。 |
| 2007年 4月 | ● 大学院生・研究者のためのフリーペーパー「アカリク」創刊            |
| 2008年 3月 | ● 就職情報サイト「アカリクWEB」オープン。                  |
| 2010年 5月 | ● 社名を株式会社アカリクに変更。                        |
| 2011年10月 | ● 「アカリクイベント」を開始し、採用ターゲット別合同企業説明会事業を本格化。  |
| 2021年 9月 | ● 文部科学省「ジョブ型研究インターンシップ推進事業」を受託。          |
| 2023年 4月 | ● NISTEP「博士人材データベース(JGRAD)」運営業務を受託。      |

# アカリクの主な事業・サービスの紹介

## ①ダイレトリクルーティング サイト開発・運営



## ②博士×企業のマッチングイベント



2025年新卒対象 オンライン開催

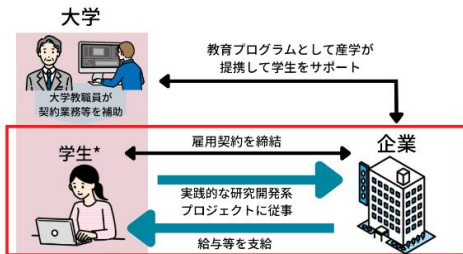
### 博士課程 Expo

9月2日(土) 12:00開始

## ③エージェントでのマッチング創出



## ④ジョブ型研究インターン シップ推進事業

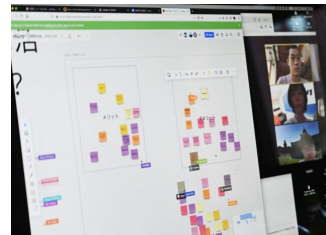


\*当面の間、博士課程学生を対象とする

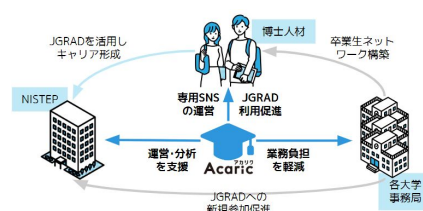
## ⑤キャリアパス事例の発信



## ⑥大学への就職ガイダンス ・PBL教育等の提供



## ⑦JGRAD運営業務受託



# 10月3日に『アカリクラウンジ』を開設 **New!**

- ◆ 奈良先端科学技術大学院大学のキャンパスに設置した会員限定コミュニティスペース



「アカリクラウンジ」オープニングセレモニー開催、奈良先端科学技術大学院大学に10/3開設 大学院生にとってのサードプレイスを提供し対面での新たな交流価値を創出（プレスリリース記事）



アカリクラウンジの雰囲気

# 博士人材と産業界の マッチング事業における課題

- \* 調査結果は独自に集計・抽出の上、構成したものとなり、詳細については別途お問い合わせください。
- \* 公開用に一部スライドのみ掲載しています。

# 産業界での博士採用ニーズの偏り（求人情報の調査1）

◆ 「アカリク」には博士人材採用ニーズが集まっており、直近数年において「アカリク」に掲載された求人情報を集計

- 「アカリク」掲載求人では、ほとんどが博士学生を採用対象としている
  - 博士号を採用要件としている求人は全体の2割程度
  - 博士学生採用企業のうち、採用時の博士給与が明記されている求人は4割弱にとどまる
- ⇒ 積極的に博士学生を採用する体制にある企業は限定されている可能性

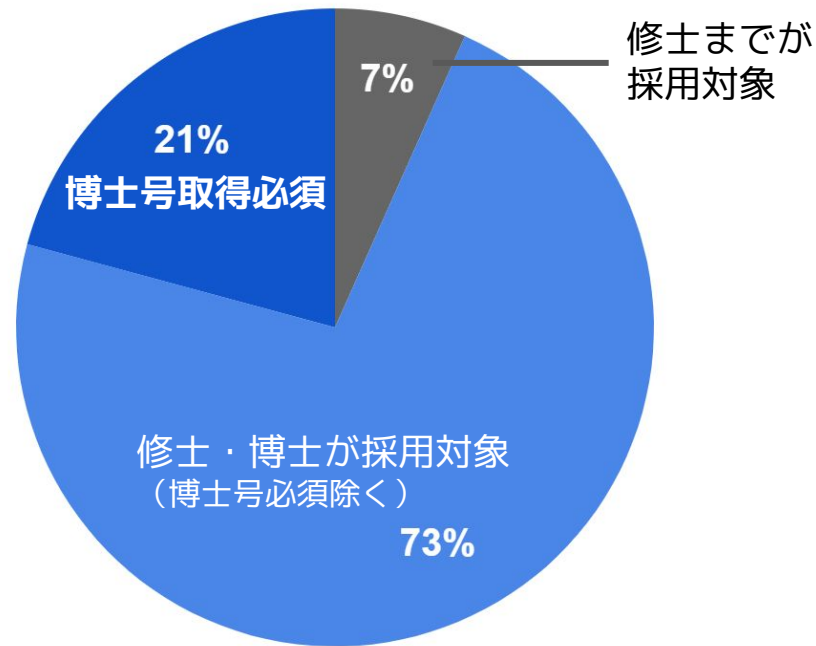
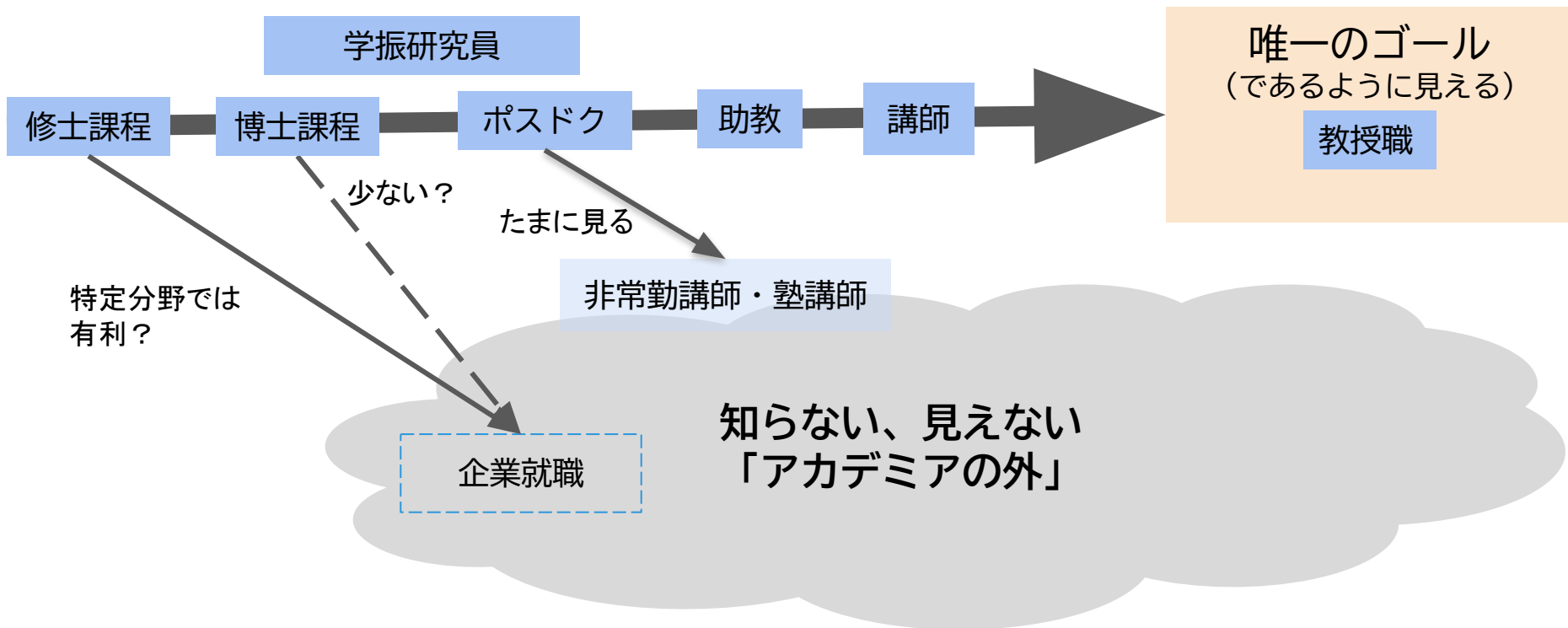


図 直近数年間の「アカリク」に掲載された新卒求人の博士学生採用区分

# 産業界での博士人材への理解不足・発信不足

(現状のイメージ図) 産業界との関わりが薄い大学院生のキャリア観



# 課題解決に向けての提言

# 博士人材活躍に向けての課題

## 博士人材のマッチングに関わる事業推進におけるマクロな課題

- ❑ 産業界での博士採用ニーズは偏りがある
- ❑ 産業界での博士採用ニーズは十分に強くない
- ❑ 産業界での博士人材の理解・発信不足がある



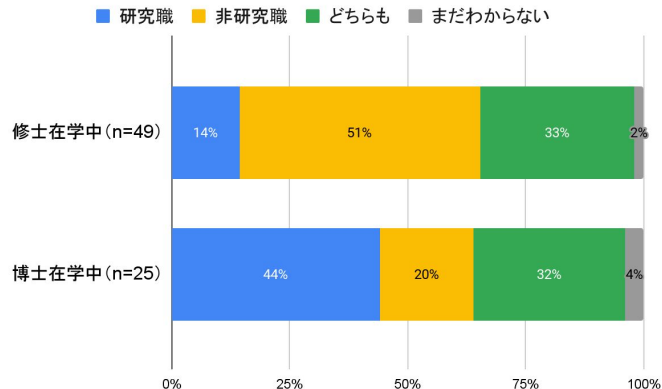
- ★ より多様な企業・業界で研究プロジェクトを推進
- ★ ジョブ型雇用の推進と博士人材採用のセグメント
- ★ 産業界からアカデミアへの流動の促進

# 提言① より多様な企業・業界で研究プロジェクトを推進

## 「博士人材をどう活用するか」という視点で検討して積極的な採用を進める

### 【要点】

- 博士人材の活躍事例があるという前提の企業のみが積極的に採用している現状
- 採用より前の接点（キャリア教育やインターンシップ）を持って、博士人材のことを理解し、現場と一緒に人材活用を模索する
  - 自社事業に直結しない分野（例えば、人文・社会系や理学系など）での新たな研究の探索
  - 博士人材はどこでも活躍できるポテンシャルがあるが、大半が研究職を志望（※1）
  - ジョブ型研究インターンシップの類型「テーマ探索型」の活用（※2）



（※1）図 2021年8月17日～9月10日にかけて22年卒予定の「アカリク」登録者へ実施した独自アンケート調査結果より

| テーマ探索型                                                                                                            | テーマ付与型                                                                              | 研究開発支援型                                                                               |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"><li>企業・大学からはインターンシップ募集時に学生に研究開発テーマ*1を具体的に提示せず、学生が新しい研究開発テーマ*1*2を提案・探索</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>企業・大学がインターンシップ募集時に学生に研究開発テーマ*1*2を提示</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>企業・大学はインターンシップ募集時に学生に特定の研究開発支援業務*2を提示</li></ul> |

\*1 研究開発テーマについては、事業内容又は学生の研究分野を鑑みて適切な研究課題・研究業務を設定することが可能。

\*2 研究開発テーマ、研究開発支援業務の内容については、開発関連業務などを含め学生の研究経験が生かせる業務を柔軟に付与。

（※2）表 ジョブ型研究インターンシップの類型について

（参考）文部科学省「ジョブ型研究インターンシップ（先行的・試行的取組）実施方針（ガイドライン）」  
P.11 [https://www.mext.go.jp/b\\_menu/internship/1421136\\_00002.htm](https://www.mext.go.jp/b_menu/internship/1421136_00002.htm)

# 提言② ジョブ型雇用の推進と博士人材採用のセグメント

## 博士人材を新卒一括採用ではなく高度専門人材として新たなセグメントで採用

### 【要点】

- 「新卒採用（学部・大学院）／中途採用」⇨「新卒採用（学部・修士）／博士採用／中途採用」
- 博士人材が活躍しており積極的な採用をしている企業においては別枠で動いている（※1）
  - キャリア形成・就職活動での取り扱いとして大学院博士課程の取り扱いは別となることも多い（※タイプ3、タイプ4のインターンシップなど）
- 給与水準についても新卒給与の延長ではなく中途採用での基準を参考に検討すべき

**GYOWA KIRIN**  
2025年新卒  
協和キリン株式会社 博士対象限定セミナー  
7月29日（土） 午前の部 10:00開始 午後の部 14:00開始

**Sumitomo Pharma**  
オンライン開催 博士・ポストドクター限定  
データサイエンティスト（インシリコ分野）  
特別説明会  
8月5日（土） 15:00開始  
2025年  
新卒対象

**イノベーションサミット by住友化学**  
『組み合わせ』で起こすイノベーション  
オリエンテーション ▶ 9月6日（水）／9月7日（木）  
プログラムday1, day2 ▶ 9月16日（土）／9月23日（土）  
申し込み期日 9月4日（月） 12:00  
住友化学 × Acaric

（※1）アカリクで直近支援した博士課程限定のセミナーの事例

# 提言③ 産業界からアカデミアへの流動の促進

## アカデミアと産業界の積極的な人材交流で相互理解を促進させる

### 【要点】

- 従来どおりの社会人博士課程やリカレントに加え、より幅広い分野（特に理学や人社系）への進学促進・その後のキャリアパスを検討
- URAなど大学運営ポジションとのクロスアポイントメント、アドバイザリーボード参画など

